

ストラテジック SCM コース 開講のご案内

いま問われるサプライチェーンの真価

戦略的視点で、著名な講師陣から学ぶ「最先端の SCM」

2018 年 4 月 6 日 ~ 2018 年 9 月 15 日 全 20 回+特別講義

- 戦略的な視点から、経営科学的なアプローチも含めた最新の SCM を学びます。
- 国内外の第一線で活躍する実務家、コンサルタント、大学教授等を講師に迎え、国際的な水準を意識したカリキュラム、少人数制による質の高い講義とグループ演習により、SCM のプロフェッショナルを育成します。
- 修了者には、公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会より修了証を授与します。
- 本コースは、東京工業大学大学院イノベーションマネジメント研究科キャリアアップ MOT(CUMOT)が、1期~12期まで開講していたコースの内容・講師を引き継ぐ形で、2016年度より、公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会が開催しています。
- 春期(4月~9月)と秋期(10月~3月)年2回の開催をしています。

公益社団法人
日本ロジスティクスシステム協会
JAPAN INSTITUTE OF LOGISTICS SYSTEMS



講師代表のメッセージ

日本企業は現場の力は世界一流でも、それがかならずしも企業全体の収益力につながっていない傾向がみられます。それは日本企業では SCM がビジネスモデルにうまく組み込ませておらず、戦略的なアプローチに欠けているのではないのでしょうか。この課題を克服するためには、部門や組織の壁を越えてトップマネジメントを巻き込みながら大胆な戦略的 SCM のプランを立ち上げなければなりません。

このような問題意識の下に、東京工業大学圓川隆夫教授(現名誉教授)を中心に集まった教育界や企業における SCM の第一線で活躍している人たちの議論の中から、2010年にこの講座が誕生しました。業種や専門、年齢差を超えた多様な受講者を迎えて成果をあげ、同窓生のネットワークも広がっています。

現在、IoT やインダストリー4.0 など産業の在り方が大きく転換し、モノを売るだけではなく、顧客との長期的な関係において顧客価値の増大を実現することが求められています。そのためには価値創出の仕組みで勝負しなければなりません。そのビジネスの仕組みの中核に SCM を位置付け、戦略的なビジネス改革に果敢に取り組もうとする方々に本講座を受講していただき、我々講師陣とともに、さまざまな角度から改革実現のための具体的な切り口を見出していきたいと思います。



明治大学 専門職大学院グローバル・ビジネス研究科教授 橋本 雅隆

このような方に受講をお勧めします

戦略的 SCM の構築や改革は、経営的な視点(総合的、鳥瞰的な視点)をもって、全社的な立場から推進されなければなりません。そのためには経営トップの SCM への積極的な理解と、優れたプロジェクトリーダーの存在が不可欠です。また、情報システムのリーダーが SCM への造詣を深め、システム構築がされることも重要な要素です。

このような観点から、本コースは経営幹部の方々や、経営企画部門のスタッフの方々と共に、全社的な情報システムの企画・構築に当たられる方々にも受講していただきたいと考えています。

また、すでに企業等において、サプライチェーン、物流管理に関する業務の経験を持ち、解決すべき課題や問題意識を持っている経営者や中堅幹部社員の方々、システム部門の方々に参加いただいて、専門的な知識の習得と実務に即した能力を身につけていただきたいと考えています。

受講者のプロフィール(一部)

- ・医療メーカーSCM 部門
- ・電機メーカー生産管理部
- ・ゼネコン国際プロジェクトチーム
- ・食品メーカーSCM 推進グループ
- ・国際物流企業経営企画部門
- ・商社系ロジスティクス企業
- ・自動車メーカーSCM 部門
- ・物流ソフトウェアベンダー開発部
- ・化学メーカー戦略サプライチェーン部
- ・流通業 SCM 本部
- ・コンサルティング会社事業開発部門
- ・独立 IT コンサル

受講者の感想

- 「SCM を志すさまざまな職種の方と、多様な問題意識をぶつけ合い、理解を深めることができた。」物流業ネットワークデザイナー
- 「全体のプロセスを見て問題を認識することが、解決策を生み出し企業の成功へ導くスタート地点だということ、実務経験豊富な講師の授業とグループ課題演習での議論を通して学びました。」外資系製造業 SCM マネージャー
- 「SCM の推進に関心を持つ講師やクラスのメンバーと交流でき、コース終了後も繋がるきっかけを作れたことは最大の収穫です。」医療企業 SCM 部

スケジュール・募集要項

第17期(2018年度春期)ストラテジックSCMコース カリキュラム
 講義：毎週金曜日 19:00～21:00

	内容		内容
4/6	オリエンテーション/SCMの全体像と授業科目	7/6	SCMにおける需要予測と在庫最適化
<SCMの概念と経営戦略>		7/13	SCMにおけるORの活用:経営科学による意思決定
4/13	特別講義IoT時代のものづくりと競争優位の源泉	<流通市場とSCM>	
4/20	SCM総論 SCMとリスク	7/20	消費財流通のチャネル戦略とSCM
5/11	経営とSCM	7/27	SCMにおけるロジスティクスマネジメント
5/18	CRT演習による課題研究とディスカッション	8/3	サービスイノベーションとSCM/DCM連携
<サプライチェーンの実行プロセス>		8/17	SCMのリスク・マネジメント
5/25	プロセスモデル(SCOR)と業務プロセス改革	8/24	マーケティングとSCM
6/1	調達から考えるサプライチェーン経営戦略	<グローバル化時代におけるSCMの課題>	
6/8	生産スケジューリングとサプライチェーンBOM	8/31	サプライチェーン可視化とトレーサビリティ
6/15	サプライチェーン計画マネジメントとS&OP	9/7	グローバル・サプライチェーン戦略
<SCMにおける数理技術/ORの活用>		<特別講義>	
6/22	SCMスコアカードとSCMの課題/CRT演習(2)	9/15	グループ課題発表会・特別講義
6/29	ORを使った最適化モデルと企業戦略への活用	(土)	10:00～17:00(時間に変更になる場合がございます)

※諸事情により、講義の順序は変更される場合がありますので、ご了承ください。

- CRT演習による課題研究では、受講者は小グループに分かれ、共通のテーマ(SCM改革プロジェクトを成功させるには)について講義内容を参照しながら討議・研究をして、発表を行います。
- 各コースの講義概要、担当講師とプロフィールはホームページをご参照ください。 <http://www.logistics.or.jp/education/scm/>



グループ課題発表会、修了式に引き続いて開催される特別講義の講演は、講師や過去の修了生に加えて、一般募集した聴講者にも公開して行われます。

講義は、グループに分かれて受講し、グループ演習も同じグループで行います。



第17期ストラテジックSCMコース 募集要項

定員人数・受講料

30名
 受講料:194,400円(受講料180,000円+消費税14,400円)/1名
 ※受講料には、テキスト、資料、副読本代が含まれます。

講義会場

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会 研修室
 (東京都港区海岸1-15-1 スズエベイディウム3階)
 浜松町駅 南口より徒歩5分

第17期(2018年度春期)スケジュール

2018年2月8日 第17期 説明会 開催
 2018年4月6日 第17期 開講
 2018年9月15日 第17期 終講

お申し込み方法

願書・志望理由書をご作成のうえ、ストラテジックSCMコースの事務局までご提出ください。願書・志望理由書はホームページからダウンロードできます。
 ホームページ <http://www.logistics.or.jp/education/scm/>

お申し込み受付後、願書・志望理由書に基づく書類審査を行い、3月上旬より順次メールまたはお電話にて受講認定についてのご連絡をいたします。受講申込が定員を超える場合、次期以降の参加のご案内となる場合がございますので、お早めにお申し込みください。

お問い合わせ / 願書・志望理由書 提出先

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会
 ストラテジックSCMコース事務局
 東京都港区海岸1-15-1 スズエベイディウム3階
 TEL:03-3436-3191 メールアドレス:scm@logistics.or.jp